

一般社団法人大学英語教育学会（JACET）中部支部 2020年度秋季定例研究会プログラム

日時： 2020年12月5日(土) 15時00分～17時00分

Zoom 開催

参加無料・事前予約制

参加方法：JACET 中部支部ホームページ (<http://www.jacet-chubu.org/reikai.html>) より、
事前に参加申し込みをお願いします（先着100名まで）。

開会挨拶	15時00分～15時05分	支部長 石川有香（名古屋工業大学）
研究会研究発表	15時05分～15時55分	司会 岡戸浩子（名城大学）
【多文化共生と英語教育研究会】		
地方大学における「観光英語」の授業に関する実践報告		河原俊昭（岐阜女子大学）
Society 5.0 時代の多文化共生と英語教育		小宮富子（岡崎女子短期大学）
支部総会	16時00分～16時10分	
講演会	16時15分～16時55分	司会 今井隆夫（南山大学）
大学生への英語教授についての私的提案		白畑知彦（静岡大学）
閉会挨拶	16時55分～17時00分	副支部長 佐藤雄大（名古屋外国語大学）

発表概要

研究会研究発表 15時05分～15時55分

【多文化共生と英語教育研究会】

地方大学における「観光英語」の授業に関する実践報告

河原俊昭（岐阜女子大学）

新型コロナウイルスの感染者の増加が目立つようになるまでは、外国人観光客の数は毎年増加してきた。それに応じて、本学でも、昨年までは、観光英語(Tourism English)の授業を受講する学生数が増えていた。観光英語の教科書は従来は日本人が英語圏に旅行して(アウトバウンド)、そこで様々な体験をするという内容が中心であった。しかし、近年は日本を訪れる外国人(インバウンド)を日本人がおもてなしするという内容の教科書が増えてきている。そこでは、外国人は英語圏の人とは限らず、さまざまな国の人を英語で案内するという内容である。授業は、必然的にWorld Englishesを意識した内容になる。アメリカやイギリスの英語に慣れている学生には新たな説明が必要となる。この授業実践報告では、このような観光英語の授業の現状を報告する。また、新型コロナウイルスの感染者の増加が、観光英語の授業にどのように影響を与えつつあるかについても述べたいと思う。

Society 5.0 時代の多文化共生と英語教育

小宮富子（岡崎女子短期大学）

「グローバル化した現代社会のニーズに直結した視点で、多文化共生時代の日本の英語教育のあり方について多角的な視点から研究すること」を本研究会は目的としている。しかし現在、AI技術の進展による社会構造の変化、コロナウイルスの蔓延による社会活動の変化などにより、「グローバル化した現代社会のニーズ」そのものに大きな変動が生じつつある。VUCA (Volatility, Uncertainty, Complexity, Ambiguity) と呼ばれる不確定で流動的な時代における「多文化共生」とは何をめざすべきか、「英語教育」はどのような役割を担うことができるのか、「グローバル化」や「社会ニーズ」の問題を再度問い直す必要が生じていると思われる。英語のリテラシーだけでなく、これからの多文化共生における課題発見力と対応力を同時に養う英語授業をめざして、教室の中で何が可能かを考えていきたい。

講演概要

講演会 16時15分～16時55分

大学生への英語教授についての私的提案

白畑知彦（静岡大学）

大学生に英語を教えるにあたり、肯定証拠を十分に活用することと、それを補足する手段として否定証拠の活用、そして自宅学習の重要性についてお話ししたい。まず、当然のことではあるが、言語習得は「インプット」がなければ行われない。が、外国語環境下での第二言語のインプットは、限られた量しかない。そのため、英語の授業ではできる限りインプット（とアウトプット）の場を多く設定する必要があることは言うまでもない。つまり、リーディングとリスニングの量である。そのためにも、毎回、音読やペアワーク、グループワークの時間を確保したい。一方で、大学1年生を教えていると、高校3年生までに学習した（文法）事項が、運用能力としてだけでなく、知識としてであってさえも、十分に身につけているとは言いがたい状態であることが分かる。明示的な指導の時間も10分～15分ずつ設けることは良いことであろう。その他、自宅学習での課題についても試案をお話ししたい。

【講師紹介】

白畑 知彦（しらはた ともひこ）

静岡大学教育学部教授。並びに、愛知教育大学・静岡大学教育学研究科博士課程共同教科開発学専攻教授。専門は、第二言語習得論、英語教育学、言語学。主な編著書に、『英語のしくみと教え方』（くろしお出版）、『第二言語習得研究モノグラフシリーズ（全4巻）』（くろしお出版）、『英語教育用語辞典』（大修館書店）、『英語指導における効果的な誤り訂正』（大修館書店）などがある。

事務局からのお知らせ

- ☆ 当日，第8回中部支部役員会（13：00～14：00）を行います。役員は中部支部ホームページより出欠をお知らせください。会議資料および会議場所 URL は別途お送りします。
- ☆ JACET 中部支部 2020 年度春季定例研究会を 2021 年 3 月 6 日（土）にオンラインにて開催します。研究発表募集は 12 月 5 日（土）より開始いたします。JACET 中部支部の本年度最後の研究会となります。中部支部ホームページ <http://www.jacet-chubu.org/reikai.html> にて詳細をご確認いただき、「発表申し込み」のリンクよりお申し込みください。



2020 年度秋季定例研究会(12 月 5 日)

参加申し込みサイト

<https://bit.ly/3cEJQXN>

定例研究会に関するお問い合わせは、JACET 中部支部事務局までお願いします。

支部事務局：豊田工業大学 伊東田恵研究室内

tae@toyota-ti.ac.jp